

2019年3月1日

タマホーム株式会社

東京都港区高輪 3-22-9

**省エネルギー性に優れた住宅を選定する表彰制度
「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018」において
「優秀賞」「優秀企業賞」を受賞**

タマホーム株式会社（東京都港区、代表取締役社長：玉木伸弥）は、一般財団法人 日本地域開発センターが主催する「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018」において、「大安心の家 エリアシリーズ」が「優秀賞」を受賞しました。また、今回4年連続しての受賞となり、タマホームとして「優秀企業賞」も受賞しました。

タマホームグループでは、中期経営計画「タマステップ 2021」を掲げ、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。今回の受賞は、当社住宅の性能を証左するものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。

■ ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー について

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」は、「外皮と設備をセットでとらえた、トータルとして省エネルギーな住宅」をテーマにしています。

①外皮・設備の省エネルギー性能値、②多様な省エネルギー手法の導入、③省エネルギー住宅の普及への取り組み、の3つの視点を基準に、省エネルギー性に優れた住宅を選定し、表彰することで、さらなる省エネルギーによる環境負荷の削減の推進と、快適な住まいの実現に貢献することを目標とする制度です。

■ 受賞概要



表彰制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2018	
受賞対象	大安心の家 エリアシリーズ	タマホーム株式会社
受賞名	優秀賞	優秀企業賞
受賞対象地域(※)	1.2.5.6 地域	—

(※)住宅の省エネ地域区分による

■ 受賞対象商品について



「大安心の家エリアシリーズ」 外観

「優秀賞」を受賞した「大安心の家エリアシリーズ」は、高い住宅性能を備えながら安心の価格で提供する当社の主力商品である「大安心の家シリーズ」を、地域毎に断熱性能をはじめとした省エネルギー性能をさらに向上させた商品です。

標準仕様で長期優良住宅認定に対応しており、省エネルギー性においては2013年に改正された省エネルギー基準である「断熱等性能等級4」をクリアしています。

エネルギーを効率的に使いながら、毎日をより快適にする住宅設備の導入など、お客様の日常の目線に立った家づくりにこだわっています。

「大安心の家エリアシリーズ」は、多くの棟数を提供し、省エネルギー住宅の普及へ貢献しています。

一般社団法人日本地域開発センター : <http://www.icadr.or.jp/>
タマホーム株式会社 : <http://www.tamahome.jp/>

本リリースに関するお問合せ先
タマホーム株式会社 経営企画部 広報担当
TEL:03-6408-1200(代表)
受付時間:平日 9:00~18:00